

## 宮島でのカヤックとスタンドアップパドルボード体験

水に浮かぶ厳島神社の赤色の鳥居のイメージが宮島の代名詞かもしれませんが、島には全体に神社や聖所が点在しており、その多くへは伝統的に水の上から近づいていました。訪問者は本土からフェリーに乗船することで、それらの眺めを垣間見ることができますが、より近くで見るなら、島のあちこちでスタンドアップパドルボードやガイド付きカヤック体験のツアーが、何社かの地元業者により提供されています。この島は瀬戸内海国立公園の一部ですが、宮島自体は公園が制定されるずっと前から神聖な場所と見なされてきました。その結果、人気観光地としての地位にもかかわらず、島の美しい自然は比較的手つかずのまま残されてきました。

天候や参加者の体力により、1日および半日のカヤックとパドルボードの体験コースが利用可能です。カヤックやパドルボードの経験は必要ありません。水に入る前に、専門家のガイドが操縦の仕方や島の周りの流れを進む方法について参加者たちに教えてくれます。標準コースは島の北側にある長浜から出発し、続いてフェリーターミナルや厳島神社を通り過ぎて進みます。別のルートは宮島の東側からスタートし、約30分離れた近くの絵の島に行きます。1日コースはひと気のない入浜を出発してから、島の南西に向かって周回し、宮島のあまり知られていない眺めのいくつかを見に行きます。熱心な参加者は、異なるコースを組み合わせるとより長い行程にまとめることもできます。英語を話すガイドが利用可能です。